

19 随筆を読もう ～「字のないはがき」～

戦時下の特殊な状況での出来事なので、その状況を伝えることにはかなりの困難が予想されるが、それでも親の子を思う気持ちは万国共通であり、J S L生徒にも十分に伝わる好作品である。起承転結の文章展開もはっきりしていて文章構成の理解、作文にも発展できると思われる。作者の心情が比較的とらえやすく、文章の長さも適度である。

- 1 領域 読むこと
- 2 教材 「字のないはがき」 (向田邦子 「国語2」光村図書)
- 3 目標
 - ・読解(読み取り)における障害を取り除き、文章の展開に即して内容をとらえ、筆者の心情に迫り、自分の感想を持つ。
 - A. 読解のための補助的な学習ができる。
 - ア. 全文を音読できる。
 - イ. 全文のことば(単語)の意味が分かる。
 - ウ. 文中に描かれている時代背景・時代状況を理解できる。
 - エ. 文中の登場人物を把握できる。
 - B. 読解(内容を読み取ること)ができる。
 - ア. 話題の展開をとらえることができる。
 - イ. 主題(テーマ)をとらえることができる。
 - ウ. 作者の主張をとらえることができる。
 - C. 感想を持つことができる。
 - ア. 主題(テーマ)に対する感想を持つことができる。
 - イ. 感想を伝えることができる。
- 4 指導時間 2～3時間
- 5 指導形態 取り出し又は在籍学級
- 6 指導事項 ・言語スキル

領域	指導事項	言語スキル
読むこと	【内容把握や要約】 ・文章の展開に即して内容をとらえる。	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や人物像を理解することができる。 ・人物の行動や言動、表情の描写に着目した心情理解ができる。 ・人物相互の関係、ものの考え方、生き方を理解することができる。

	<p>【構成や展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開を正確にとらえる。 書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえる。 <p>【主題や要旨と意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで自分の意見を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の展開と、筆者の志向や心情を読み取ることができる。 時間の経過や場面に着目した構成図を作ることができる。 登場人物の生き方から主題を考察することができる。 登場人物の生き方と自分との比較ができる。
言語事項	<p>【語句】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文中の語句の意味を正確にとらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 辞書の使い方の理解と活用ができる。 母語の対比で語句の理解ができる。 対義語の理解ができる。 語彙の拡充とその理解ができる。

7 指導計画

	学習活動	伸ばしたい学習スキル	学習支援・指導・学習材
1 次 1 時 間	<p>1. 聞き取り（第一回） 教材範読を聞き、読めない漢字に読み仮名を振る。</p> <p>2. 聞き取り（第二回） 意味の分からないことばに色ペンでマークし 単語カードに書き写す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 耳で聞いた日本語を正確に文字に置き換えられる。 ア. 長音・拗音・促音・濁音・半濁音が聞き取れる。 イ. 母語にない音を聞き分けられる。 自分で意味の分からない単語を抜き出すことができる。 意味の分からない単語の辞典をつくることができる。 	<p>○第一回教材範読 読めない漢字・読み間違えた漢字に色ペンでマークさせる。</p> <p>★読み間違えた漢字には要注意 生徒の母語によっては区別のできない日本語の音がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第二回教材範読 意味の分からないことばに色ペンでマークさせる。 ★分からないことばを単語の単位まで絞り込ませる。 読めない漢字・読み間違えた漢字は家庭学習でノートに書き写させる。 単語カードの作り方は、本書指導案23「『分からないことば辞典』を作ろう」参照

	<p>3. 黙読 登場人物に色ペンでマークする。</p> <p>4. 登場人物を書き出す。</p> <p>5. 音読 文中の時代（年代）、時期などが分かることばに色ペンでマークする。</p> <p>6. 文中の時代を中心にした日本と母国の歴史年表を作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物をとらえることができる。 ・登場人物相互の関係が分かる。 ・声に出して読むことができる。 ・作品に描かれている時代の状況が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物に色ペンでマークし、視覚化する。 ・登場人物を板書する。 ・声に出して読ませる。 ・歴史年表を作らせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・空襲 ・学童疎開 ・食糧難 等について補足説明をする。
<p>2 次</p> <p>1 時 間</p>	<p>1. 音読</p> <p>2. 二種類の郵便物（手紙・はがき）から読解の手がかりをつかむ。</p> <p>3. 第一の郵便物（私宛の父からの手紙）のエピソードから、父親の二面性（日常的に見せる父親の姿と、手紙の中での父親の姿）をつかみ、色を分けて文中にマークする。</p> <p>4. 第二の郵便物（下の妹が父親宛に出した字のないはがき）のエピソードからの妹が家族に伝えようとしたメッセージをとらえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章構成（二段構成）が分かる。 ・父親の二面性（日常的に見せる父親の姿と手紙の中での父親の姿）をつかむことができる。 ・下の妹が書いた「字のないはがき」のメッセージをことばに置き換えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声に出して読ませる【理解】音声化 ・文中、二種類の郵便物（手紙・はがき）は誰が誰に宛てた郵便物（手紙・はがき）なのかをつかませる。 ・父親の二面性（日常的に見せる父親の姿と手紙の中での父親の姿）を色ペンでマークさせる。 ・生徒のマークした文を発表させ板書する。 ・「字のないはがき」の記号をことばに置き換えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・はがきからはみ出すような赤鉛筆の大マル ・黒鉛筆の小マル ・バツ

	学習活動	伸ばしたい学習スキル	学習支援・指導・学習材
	5. 父親の子どもに対する真の姿をつかむ。 ・父親の下の妹に対する思いが分かる行動に色ペンを使ってマークする。	・ことばを使って行動をメッセージに置き換えることができる。	・行動を心の内を表すことばに置き換えさせる。 ・小さいのに手を付けるとしかる父も、この日は何も言わなかった。 ・茶の間に座っていた父は、はだして表にとび出した。 ・やせた妹の肩を抱き、声を上げて泣いた。
3 次 1 時 間	1. 音読 2. 文章構成を確認する。 3. 自分の感想をはがきを書く。	・作者の伝えたいことを確認しながら読むことができる。 ・「起承転結」の文章構造が分かる。 ・はがきの書き方が分かる。 ・自分の感想が書ける。	・声に出して読ませながら作中の父親の心の内を確認させる。 ・「起承転結」の文章構造を理解させる。 ・文中の父親に宛てて「はがき」を書かせる。

8 その他

ア. 補助活動

文中の言葉から当時の**歴史年表**を作る。

- ・作品に描かれている時代の状況を知ることができる。
- ・同時代の母国の状況を知ることができる。

イ. 言語活動

単語カードを作る（語彙の拡充のために）

- ・自ら辞典を作ることで、日本語の国語辞典の分類形式（五十音順・長音・拗音・促音・濁音・半濁音の扱い）に慣れ、辞典を引くことができる。
- ・単語の区切り（自立語・付属語の区別と品詞分類）ができる。
- ・活用のある単語を辞書形（言い切りの形）にできる。
- ・分からない単語の意味が分かる。

「字のないはがき」の文中のことはからその当時の歴史年表を作ってみよう

—この作品に描かれている時代の状況を知る—

文中のことは	その当時の日本の歴史	その当時の母国の歴史	補 足
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前の年の秋 上の妹学童疎開 ・ 三月十日の東京大空襲 ・ 終戦の年の四月 小学校一年の末(下) の妹甲府に学童疎開 ・ 三月目に母が迎えに行く。 ・ 私が女学校1年で初めて親元を離れたとき 父は64歳でなくなったから、この手紙のあと、かれこれ30年付き合ったことになる。 ・ あれから31年 父はなくなり(64歳) 妹も当時の父に近い年になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1941年(昭和16年) 12月8日、開戦 ・ 1944年(昭和19年) 秋 ・ 1945年(昭和20年) 3月10日 東京大空襲 ・ 1945年(昭和20年) 4月 ・ 1945年(昭和20年) 7月 ・ 1945年(昭和20年) 8月6日、 広島に原爆投下 ・ 1945年(昭和20年) 8月9日 長崎に原爆投下 ・ 1945年(昭和20年) 8月15日、終戦 ・ 1946年(昭和21年) ・ 1976年(昭和51年) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 当時の食糧事情 ・ 当時の小学生・中学生 年齢の児童・生徒の置かれていた状況

